＜関西＞

堅田駅前観光案内所

琵琶湖でのウォータースポーツ、びわ湖バレイでのハイキングやスポーツアクティビティ、琵琶湖を眼下に眺めてカフェブレイク。また、広大な敷地を持つ比叡山、三井寺、石山寺、近江神宮、日吉大社などでの参拝や散策など。密閉や密室になりにくい環境が揃っており、空気もきれいなので安心して自然を楽しめる。

石山駅観光案内所

■「寿長生の郷(すないのさと)」(大津市石山):琵琶湖から流れる瀬田川のほとりにある施設。里山の四季の移ろいを感じながらお茶席や食事、本格的な和菓子作り体験ができる。 http://www.sunainosato.com/

彦根市観光案内所

■「琵琶湖岸」:駅から徒歩約 30 分。琵琶湖を見たいという人は多く、レンタサイクルもお勧め。湖岸に降りられる場所もある。

■「芹川のケヤキ並木」:芹川は琵琶湖に注ぐ川。湖岸に行くのにこの川沿いを通るのもお勧め。ケヤキ並木や、春は桜と静かで穏やかな景色が楽しめる。 https://www.hikoneshi.com/jp/sightseeing/articles/keyaki

■「佐和山」:日本人、訪日客ともに人気の山城跡。頂上から彦根城と琵琶湖、街並みを一望できる。手つかずの山城なので、一部足元が悪い。散策しやすい靴・服装がおすすめ。
https://www.hikoneshi.com/jp/sightseeing/articles/sawayama

■「ひこねスカイアドベンチャー」:JR 彦根駅東口から徒歩 15 分にあるアスレチック施設。地上 8m、彦根の町を一望できるアクティビティ。来場の際は事前に要確認。℡ 0749-26-1793 https://hikonesky.com/

彦根観光センター

■「国宝彦根城」:屋外部分及び一部建造物(開国記念館、馬屋)に限り公開を再開。入口にて検温を実施。入口と出口にアルコール消毒液を設置するなどの感染予防対策をとっている。
https://www.city.hikone.lg.jp/kakuka/rekishi_machizukuri/8/13329.html

■「彦根城博物館」:彦根藩の表御殿を復元した建物で、井伊家伝来の美術工芸品を展示。能舞台もある。入口にて検温を実施。マスクの着用、展示ケースに触れないなどの協力の呼びかけを行い、消毒液の設置など、感染予防対策をとっている。 http://hikone-castle-museum.jp/

長浜駅観光案内所

■黒壁スクエア(長浜市):伝統的建造物群を生かした観光スポット。江戸時代から明治時代の和風建造物が今も残り、情緒ある町並みと古建築を活用したギャラリー、レストラン、カフェなどが集まるエリア。
http://www.kurokabe.co.jp/

土山サービスエリア エリアコンシェルジュ

■「甲賀流忍術屋敷」(滋賀県甲賀市甲南町竜法師 2331): 江戸時代元禄年間に建立された本物の忍者屋敷。実際に使われていた忍者屋敷の仕掛けを体験できる。近くには、「甲賀の里 忍術村」もある。

栗東観光案内所

■「旧和中散本舗」(滋賀県栗東市):江戸時代、東海道名物として評判の漢方薬を製造、販売を営んでいた商家。

また、諸大名や公家の小休所として著名人が多数訪れた場所。薬の製造販売はされていないが、現在も 25 代目の当主がお住まいで、当時の製薬機や小堀遠州作の庭園などを見ることができる。春と秋に特別公開を実施。秋の公開時には、「日本百人一首舞」も実施している。 https://www.ritto-kanko.com/spot/detail/?id=2

天橋立駅観光案内所

■「天橋立ビューランド」&「傘松公園」:自然を満喫できる日本三景「天橋立」の二大展望所めぐり。今だからこそ自然美に目を向けて、綺麗な空気の"海の京都"を案内したい。
天橋立ビューランド https://www.viewland.jp/ 傘松公園 https://www.tankai.jp/

JR 亀岡駅観光案内所

■「日本刀鍛冶体験(将大鍛刀場)」、「楽焼作陶体験(松楽)」:英語での受け入れが可能(どちらも要予約)。

トロッコ亀岡駅観光案内所

■「京都いなかサイクリング」:サイクリング＋工房見学＋田舎の風景をぜひ！京都駅から電車で約 30 分。自然豊かでノスタルジックな町「八木」を訪れ、寺院や神社、工房を巡りながら田園風景の中を走る。コースのハイライトはものづくりの工房見学。日本ではほとんど見られなくなった職人技や機械を見ることができる。
https://morinokyoto.jp/event/tour-34000/

関西ツーリストインフォメーションセンター京都

■「比叡山延暦寺」:天台宗の総本山。東塔・西塔・横川と自然に囲まれた広大な敷地で、混雑は比較的避ける事が出来る。西は京都、東は琵琶湖の景色を味わえる。現在改修中の根本中堂工事作業風景の見学は貴重な体験。ロープウェイやケーブルカーなど乗り物と自然、寺社参拝を楽しめるおすすめ観光スポット。
https://www.hieizan.or.jp/

■「鞍馬・貴船エリア」:京都の奥座敷と言われ、鞍馬寺(鞍馬の火祭)、貴船神社(夏、秋、雪の日ライトアップ)、貴船の川床料理(5～9 月)、鞍馬温泉など見どころが多く、夏は涼しく、秋は紅葉の名所。アクセスは展望列車「きらら」、観光列車「ひえい」など、「三密」対応として窓を開放して運転中の叡山電車の利用が便利。
鞍馬寺 https://www.kuramadera.or.jp/ 貴船神 http://kifunejinja.jp/
鞍馬温泉 http://www.kurama-onsen.co.jp/ 貴船観光協会(川床料理) http://kibune.jp/

京都市河原町三条観光情報コーナー

現在、京都市と京都市観光協会は「とっておきの京都プロジェクト」に取り組んでおり、訪日客向けには「Discover Your Own Personal Kyoto」として誘客を進めている。ゆったりと京都の風情を楽しんでいただけるエリアとして、「伏見、大原、高雄、京北、山科エリア」の隠れた魅力を取り上げている。今まで知られていなかった自然豊かな場所でグルメ、体験、歴史に触れていただければと思う。

京都駅ビルインフォメーション

■「グラフィカルイルミネーション Plus」(京都駅ビル 4 階):大階段グラフィカルイルミネーションは、171 段中 125 段の大階段に約 15,000 個の LED が散りばめられ、季節感あふれるデザインのイルミネーション。
https://www.kyoto-station-building.co.jp/graphical_illumination/

■「STAR BRIDGE」(京都駅ビル 10 階):地上 45mにある空中径路のイルミネーション。京都の街並みをお楽しみいただける空中径路で、夜はイルミネーションとしてもお楽しみいただける。

■「レゴ®ブロック京都駅ビルモデル」(京都駅ビル 7 階東側):レゴブロック日本上陸 50 周年と京都駅ビル開業 15 周年を記念し作られた世界にたったひとつのモデル。
https://www.kyoto-station-building.co.jp/lp/lego/

※上記 2 つのイルミネーションは新型コロナウイルス感染拡大予防のため、現在消灯している。

大阪観光案内所

■「箕面公園」:滝と紅葉で知られ、四季を通じて多くの人に親しまれている。1986 年「森林浴の森 100 選」に選ばれた。大阪市内からも約 30 分、箕面大滝までは整備された遊歩道があり公園入口から歩いて約 40 分。ハイキング気分で自然を満喫できる。本物のもみじを揚げた「もみじのてんぷら」も、お土産として有名。

■「日本民家集落博物館」:日本各地の代表的な民家を移築復元し、関連する民具とともに展示する野外博物館。以前から欧米圏の訪日客に人気がある。お茶会や着付け体験、季節の行事など、日本文化体験もできる。当案内所から地下鉄で、15 分程で行ける服部緑地公園内にあり、ふらっとお散歩気分で行くのにおすすめ。

観光交流プラザ りんくうまち処

■「関空アイスアリーナ」:6 月 1 日より営業再開した同施設では、入場制限者数を 100 人までに定め、利用者間の密を避ける万全の対策。国際スケート連盟の基準を満たしたスケートリンクを完備しており、フィギュアスケートのナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設にも指定されている。夏の暑さをしのぎ、スケートリンクの数が少ない国からの訪日客におすすめ。 https://www.kanku-icearena.or.jp/

ぐるなび情報ラウンジ

■「道頓堀」:大阪一の観光スポット。街中に娯楽施設が多くあり、グリコの看板、かに道楽など、大阪を象徴する風景も見ることができる。また、たこ焼きなど大阪グルメのお店も多くあり、食べ歩きも楽しんで頂きたい。
URL:http://www.dotonbori.or.jp/ja/

JR 高槻駅観光案内所

「神峰山寺」(大阪府高槻市大字原):天武元年(683 年)に修験道の開祖・役小角(えんのおづの)が開山し、宝亀 5 年(774 年)に開成皇子が箕面の勝尾寺から入山して創建されたといわれている。比叡山や葛城山と並ぶ七高山の一つに数えられていたほどの名刹。紅葉の名所としても名高い。 http://kabusan.or.jp (神峰山寺)

新梅田シティ総合案内所

■「空中庭園展望台」(梅田スカイビル):建築家原広司による唯一無二のユニークな造形、どこをどう切り取っても「映え」な写真が撮れてしまうビル自体のポテンシャルの高さはもちろんのこと、屋上展望台に出れば、刻一刻と変わる空の色、風の匂い、眼下に広がる大阪の街並みに時間を忘れて見入ってしまうこと間違いなし。
https://www.skybldg.co.jp/

MEGA ドンキホーテ新世界

■「新世界」:人情あふれる街、新世界。串カツをはじめローカルフードも多く、さまざまな体験ができる。古い町並みがそのまま残っている。 https://shinsekai.jp/

観光おもてなしプラザ 泉佐野まち処

■「日根荘」:昨年日本遺産に登録され、NHK 関西ラジオワイドでも紹介された。中世日根荘の風景や文化を鑑

賞し、自然と触れ合うことができる。多言語パンフレットもあるので是非おすすめしたい。

観光交流施設きらめきファクトリー

■「富田林寺内町」:江戸時代からの町並みが残っており、現在も人々が生活の場として暮らしている。
■「富田林市農業公園サバーファーム」:広大な敷地で自然を感じながら、野菜や果物の収穫体験ができる。
■「石川河川敷」:東側に大阪と奈良を隔てる金剛葛城山系を望むことができる。

阪神高速道路 朝潮橋パーキングエリアインフォメーション

■「大阪城公園」:朝潮橋 PA(パーキングエリア)から少し距離があるが、季節の花々や木々を眺めながらの園内散策をお勧めしたい。また「ジョー・テラス・オオサカ」をはじめとする様々な施設では、ショッピングや文化に触れていただきたい。 https://www.osakacastlepark.jp/

阪神高速道路 中島パーキングエリアインフォメーション

■「六甲山牧場」:六甲の自然と動物たちの姿で、疲れを癒していただきたい。感染症対策も実施されており基本的に屋外での活動となるため、「三密」になりにくいと思われる。 https://www.rokkosan.net/

阪神高速道路 泉大津パーキングエリア(海側)インフォメーション

■「仁徳天皇陵」と「堺市街」:歴史を感じる街を散策し、歴史と自然を残す町並みを感じていただく。季節によるが、近隣では「ふとん太鼓」という神輿が有名な秋祭りなどがあり、そちらも楽しんでいただければと思う。 https://www.sakai-tcb.or.jp/spot/detail/126

INFORMATION ひょうご・関西

■「好古園」:世界文化遺産の国宝姫路城を借景に、平成 4 年に開園した池泉回遊式の日本庭園。茶の庭にある数寄屋造の茶室、双樹庵では抹茶サービスもある。 http://www.himeji-machishin.jp/ryokka/kokoen/

神戸市総合インフォメーションセンター

■「六甲山」、「摩耶山」、「布引の滝」:自然を満喫できるオープンエアの観光を特におすすめしたい。
http://www.feel-kobe.jp (神戸公式観光サイト) http://www.rokkosan.com/top/ (六甲山観光サイト)

姫路市観光案内所

■「日本玩具博物館」:日本はもとより世界の玩具や人形を収蔵した通称「おもちゃの博物館」。雛人形や武者飾りは毎年企画展が開催されて人気。日本の伝統や文化を理解していただける、訪日客にお勧めの施設のひとつ。

山陽自動車道 三木サービスエリア 下り線インフォメーション
山陽自動車道 龍野西サービスエリア 上り線インフォメーション

■世界文化遺産「国宝姫路城」:日本を代表する城郭。天守を中心に、建造物、土木建築物の保存状態が良好。美的完成度の高い最高の木造建築物。 https://www.city.himeji.lg.jp/castle/

中国自動車道 西宮名塩サービスエリア 下り線インフォメーション

■「六甲山」:屋外施設が多く、ソーシャルディスタンスがとりやすい。また、9 月から「ROKKO MEETS ART 芸術散歩 2020」が開催予定。

山陽自動車道 龍野西サービスエリア 下り線インフォメーション

■「播磨の小京都 龍野」:兵庫県南西部に位置する龍野藩五万三千石の城下町で、武家屋敷や白壁の土蔵が今なお残っている。桜の名所である龍野公園があり、大自然の織りなす四季のコントラストは見事。

山陽自動車道三木サービスエリア上り線インフォメーション

■「神戸どうぶつ王国」:花と動物をテーマにした全天候型のふれあい施設。 https://www.kobe-oukoku.com/

あかし案内所

■魚の棚商店街や近隣のお店でご当地グルメをゲットして、明石公園や大蔵海岸でランチと散策。

■浜の散策道を西へ。アカシゾウ発掘地～明石原人腰骨発見地～モザイクパネル～ながさわ酒館～住吉神社～酒蔵と巡る。

新名神高速道路 宝塚北サービスエリア インフォメーション

■「宝塚市立手塚治虫記念館」:2020 年 6 月 8 日からリニューアルオープン。
http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/tezuka/

丹波篠山観光ステーション

■「丹波篠山市立武家屋敷安間家史料館」:安間家に残された古文書や日常使用された食器類や家具を始め、その後寄贈を受けた篠山藩ゆかりの武具や資料を中心に展示。
http://www.withsasayama.jp/REKIBUN/4kan_guide4.htm

■「篠山城跡大書院」:木造住宅建築としては非常に規模が大きく、現存する同様の建物の中では京都二条城の二の丸御殿遠侍に匹敵する建物。 http://www.withsasayama.jp/REKIBUN/osyoin_top.htm

北はりま田園空間博物館 総合案内所

■「岩座神棚田」:総戸数 20 にも満たない山間の限界集落が守る現役の棚田。日本棚田百選にも選出。田植え直後の田毎の月、夏の緑、秋の黄金色、一面の雪景色と、日本の原風景を通観できる。
https://isarigami.net/ (岩座神ネット)

阪神高速道路 京橋パーキングエリアインフォメーション

■「須磨海浜公園」、「須磨水族館」、「ひょうご産直市場ナナファーム須磨」:須磨海浜公園や須磨水族館で、海の景色や動物達の姿を楽しみ、ナナファーム須磨では、産地の品(農産物、魚介類)を堪能、心を癒していただく。もう一足延ばして淡路島に向かわれるのもよい。
https://kobe-sumasui.jp/ http://www.nanafarm.com/

奈良県猿沢イン

■「奈良県中南和(方面を指す)」: 奈良公園や東大寺がある奈良市は訪日客の間でも有名だが、市内以南の「中南和」エリアは、市内とはまた違う歴史、自然溢れる魅力的なスポットが多数点在。 https://www.visitnara.jp/

奈良市奈良町南観光案内所 『鹿の舟』

■「東大寺二月堂」:東大寺は奈良観光では絶対にはずせないスポットだが、大仏殿の他にも魅力があることを伝えたい。東大寺二月堂舞台からは奈良の町並みが大仏殿の屋根越しに見える。奈良らしい眺めに、つい写真を

撮りたくなる。少しメランコリックな(寂しい感じの)夕暮れが特におすすめだが、早朝が良いという意見も。大仏殿と違って、時間を気にせず訪れることができるのもポイント。

かしはら観光インフォメーションセンター神宮前

■「橿原神宮」:第一代神武天皇と皇后の媛蹈鞴五十鈴媛命(ひめたたらいすずひめのみこと)をお祀りしている。約 16 万坪の広大な神域なので、「三密」を避けて参拝頂ける。

まちなか総合案内所 しらすな

「平草原公園」の桜だけでなく薔薇の散策、「白浜美術館」の桜や紫陽花などを楽しんでいただいたり、「番所山公園」のチェーンソーアートの干支の散策などもお勧め。

はしもと広域観光案内所

■「世界遺産高野参詣道 町石道」(和歌山県伊都郡九度山町～高野山):聖地高野山への表参道である町石道は、弘法大師空海が高野山を開山して以来、信仰の道とされてきた。その道しるべが町石で、高さ 3 メートルを超す五輪塔形の石柱が根本大塔を起点として慈尊院まで 180 基、弘法大師御廟まで 36 基建てられている(距離:約 20.9km 標準歩行時間:約 6 時間 25 分) https://www.wakayama-kanko.or.jp/walk/index.html

＜中国＞

三朝温泉観光案内所

■「天然ラドン熱氣浴泉 すーはー温泉」(鳥取県東伯郡三朝町三朝 910-7):今年新しくできたラドンの熱気浴施設。ラドンを吸うことによって、免疫力と自然治癒力が高まる。温泉入浴とまた違う温泉の楽しみ方で、効能の期待も高い。(新型コロナウイルスの影響で)健康意識の高い旅行者が増えるかと思う。

■「三朝温泉」:熱気浴ができる施設。 https://misasaonsen.jp/radon

松江国際観光案内所

■「国宝松江城の大茶会」:不昧流という松江特有の作法もあり、大茶会では様々な流派のお茶が楽しめる。

神門通り観光案内所

■「木綿街道」:出雲市平田町にある木綿の集積地として栄えた趣ある街道。老舗の酒屋や和菓子屋などご当地グルメや様々な体験が楽しめる。 http://momen-kaidou.jp

■「島根県立古代出雲歴史博物館」:6 月 1 日にリニューアルオープン。出雲の歴史や神話に触れられる。展示室モニターは英字、簡体字、繁体字、ハングルの翻訳付き。 http://www.izm.ed.jp/

■「稲佐の浜」:全国の神々が出雲へ上陸される浜。神道、出雲の風習を体感し、自然に触れられる場所。各種体験プランも実施(アーシング他)。 https://www.izumo-kankou.gr.jp/213

日御碕ビジターセンター

■「日御碕」:『Daisen-Oki National Park』、『Japanese Geoparks Network』に認定。この自然いっぱいの環境をお勧めする。

■「島根半島宍道湖・中海ジオパーク」: https://kunibiki-geopark.jp/

■「大山隠岐国立公園」: https://www.env.go.jp/park/daisen/

ももたろう観光センター / 岡山市観光案内所

■「岡山後楽園」:日本三名園の一つ。岡山藩主池田綱政が家臣の津田永忠に命じ 1687 年に着工、1700 年に完成した。 https://okayama-korakuen.jp/index.html

■「岡山城」(烏城)」: https://www.okayama-kanko.jp/spot/10002

■「吉備津神社」:桃太郎ゆかりの神社。

■「吉備路サイクリングロード」:桃太郎伝説の地を巡る。

中国自動車 道勝央サービスエリア 下り線インフォメーション

■「郷温泉」、「奥津温泉」、「湯原温泉」:美作三湯。湯西の横綱と言われている。

中国自動車道 大佐サ-ビスエリア 上り線 / 下り線インフォメ-ション

「井倉洞」、「満奇洞」の鍾乳洞や、「神庭の滝」などの自然を感じられる場所をお勧めしたい。

米子自動車道 蒜山高原サービスエリア 上り線 / 下り線インフォメーション

■「大宮踊り」:蒜山高原の夏のおすすめは、無形文化財に指定されている盆踊り。誰でも踊りの輪に入ることができ、地域の手練れが踊りを教えてくれる。夏祭りの風景は訪日客に喜ばれると思う。

尾道駅観光案内所

■「しまなみ海道サイクリング」:広島県尾道市と愛媛県今治市の間の瀬戸内海に浮かぶ島々を 9 つの橋でつなぐコースは、2019 年にナショナルサイクルルートの 1 つとして認定された。サイクリストの聖地として知られ、国内外のサイクリストが訪れる。 https://shimanami-cycle.or.jp/

■「千光寺公園」(尾道市):標高 144.2mの千光寺山の山頂から中腹にかけて広がる公園。桜の名所で、公園には「文学のこみち」があり、山道に点在する自然石には尾道にゆかりのある作家の詩が刻まれている。山頂から尾道市内が一望できる。麓と山頂を結ぶロープウェイがあり、車窓から尾道の景色をガイドの案内で楽しめる。 https://www.city.onomichi.hiroshima.jp/site/onomichikanko/1316.html

■「古寺めぐり」(尾道市):戦禍を免れた尾道には、古くから多くの寺社が残されている。中でも中心市街地に佇む 25 のお寺をめぐるコースは全長約 2km、徒歩で約 3 時間の石畳の小路となっている。尾道を代表する千光寺、西國寺、浄土寺などのお寺も含まれており、散策しながら尾道水道の風景を楽しむことができる。

■「SETOUCHI SEAPLANES」(瀬戸内海など):大小の島々が連なる幻想的な多島美や、古くから残る遺跡、歴史的建造物の素晴らしさを空から楽しむことができるのが「せとうち SEAPLANES」の遊覧飛行。水陸両用機で、定期コースやチャーターフライトを運行している。 https://setouchi-seaplanes.com/

広島市観光案内所 (紙屋町地下街(シャレオ))

■「世羅町観光」:四季折々の花を観賞できる花農園や、果物の収穫体験ができる果樹農園、駅伝の聖地と呼ばれ自然の地形を活かしたランニングコースなど、魅力満載の世羅町。世羅高原のおいしい空気と水を味わっていただき、ソーシャルディスタンスを保ちながら屋外の観光を楽しめる。 http://seranan.jp/

■「西条酒蔵めぐり」:JR 西条駅の徒歩圏内にある、全国でも珍しい 8 軒(当時)の醸造元が軒を連ねる「酒蔵のあるまち」。通常時であれば各酒蔵で試飲などができる(現在は要確認)。 https://hh-kanko.ne.jp/ginjyo/index-eng.html

広島市観光案内所(平和記念公園レストハウス)/中国自動車道 安佐サービスエリア 下り線インフォメーション

■「広島市役所旧庁舎展示室及び市役所本庁舎屋上展望台」:戦前・戦後の庁舎の姿を写真や模型などで展示、原爆による悲惨な体験を後世に伝え、広く平和の尊さを訴える記念施設。屋上展望台は平日のみ 8 時 30 分～17 時 15 分に一般解放。北側屋上には屋上緑化施設も。https://www.hiroshima-navi.or.jp/post/005748.html

■「宮島」:現在、大鳥居の修復工事中。それを知らない来訪者は鳥居が見られないことを残念に思う方もいるが、修復工事自体が大変珍しいことなので、工事状況も必見の価値があることをすすめたい。また、今年 4 月に宮島口の近くに「etto」という新しい商業施設ができた。広島・瀬戸内のローカルグルメやスイーツが味わえる飲食店や土産物屋がある。新しい商業施設とともに宮島を観光スポットとしておすすめしたい。

山陽自動車道 宮島サービスエリア 下り線インフォメーション

■「日本三名橋 錦帯橋」:1673 年、岩国藩主吉川広嘉の命により架けられた 5 連アーチの木造橋。2001 年～2004 年に平成の架替事業を行い、2004 年 3 月に装いを新たに完成し、訪れる人を魅了し続けている。http://kintaikyo.iwakuni-city.net/summary.html

山陽自動車道 小谷サービスエリア 上り線インフォメーション

屋外の観光スポットが安心してお勧めできる。竹原市にある「安芸の小京都」と呼ばれる町並保存地区を、ゆったり散策しながら古き日本の風情を感じてほしい。また、竹原から船で 15 分ほどで、「うさぎ島」と呼ばれる「大久野島」にも行ける。沢山のうさぎと触れ合い、自然の中で思いきりリフレッシュしてもらえたらと思う。

中国自動車 道安佐サービスエリア 上り線インフォメーション

■「国営備北丘陵公園」:広い園内には自然が豊富にあり、花の広場やサイクリングなど色々楽しめる。

中国自動車道 吉和サービスエリア 下り線インフォメーション

■「山陰の小京都津和野」:島根県の最西端に位置する。秀峰青野山と城山に囲まれ、赤茶色の石州瓦が葺かれた商家、武家屋敷、藩校などの歴史的建造物が点在する風情ある町。 http://tsuwano-kanko.net/

中国自動車道 吉和サービスエリア 上り線インフォメーション

■「もみの木森林公園」、「フォレストアドベンチャー広島」:山間の自然を満喫しながら、オートキャンプやアスレチック体験ができる。

SUMIYA Spa&Hotel

■「宮島 弥山登山」(広島県廿日市市宮島町):弥山山頂付近には原生林が残され、国特別天然記念物に指定されている。また山頂付近には 1,200 年以上も燃え続けているという「消えずの火」や神社仏閣、巨石群もあり、山頂から瀬戸内海の絶景を一望できる。こんな時だからこそ、時間をかけて弥山登山にトライしてほしい。https://www.miyajima.or.jp/sightseeing/ss_misen.html

広島駅総合案内所

■「原爆資料館」:6 月 1 日より再開。整理券を配布して「三密」対策をしている。

■「宮島」:参道のお土産店に一部閉店しているところもあるが、参拝・観光に影響はない。

広島バスセンター総合案内所

■「広島市シェアサイクル ぴーすくる」:広島市を中心とした電動自転車レンタサイクル。主要観光施設巡りの時間短縮のみならず、ローカル目線での街巡り、また"川の街"広島ならではの景観を楽しめる。
http://docomo-cycle.jp/hiroshima/

■「原爆ドーム・宮島を巡る」:当案内所でも販売をしている「広島たびパス / Visit Hiroshima Tourist Pass」(観光客向け周遊乗車券)を利用して、2 つの世界遺産を巡る。https://www.bus-kyo.or.jp/tabipass2020

新山口駅北口観光案内所

■「山口市 一の坂川」:室町時代、京を模して作られた山口の街で、「一の坂川」は京都の鴨川に見立てられた。毎年 5 月末～6 月初旬にかけて「ほたる観賞ウィーク」が開催され、今年は Youtube でライブ配信も実施。
http://yamaguchi-city.jp/details/ac_ichinosaka.html

関門自動車道 壇之浦パーキングエリア 下り線インフォメーション

■「門司港レトロ」:大正ロマン風のレトロな街並み、焼きカレーなどのご当地グルメや、美術館、博物館など、おもしろいスポットが盛りだくさんのエリア。 www.mojiko.info

＜四国＞

徳島阿波おどり空港 案内所

■「阿波おどり会館」:阿波踊りの歴史を学べるスポットで、1 年中プロの阿波踊りをホール内で間近に見ることができる(演舞は昼、夜の部有)。また、一緒に踊る体験もできる。 https://awaodori-kaikan.jp/

道の駅 小豆島オリーブ公園

「道の駅 小豆島オリーブ公園」を一番におすすめしたい。

香川・高松ツーリストインフォメーション

■「栗林公園」:香川に来たらまず行くべきスポットとして定着している。香川の旅行リピーターの方にも、香川の良さを改めて実感してもらいたい。

道後案内所

道後の名所旧跡では、国の重要文化財の「道後温泉本館」、飛鳥時代をイメージした「道後温泉別館飛鳥乃湯泉」、日本三大八幡造りの一つである「伊佐爾波神社」、中世の城跡の「湯築城」、時宗の開祖「一遍上人」生誕の地の「宝厳寺」、湯の大地蔵の「円満寺」、坊ちゃんカラクリ時計が人気の「放生園」、第五十一番札所の「石手寺」、俳句の「子規記念博物館」、「セキ美術館」、「松山神社」などをおすすめしたい。

愛媛県国際交流センター / 松山自動車道 石鎚山サービスエリア 下り線インフォメーション

■「しまなみ海道」(今治市、広島県尾道市):本州と四国の間の島々を橋で結ぶ「瀬戸内しまなみ海道」。サイクリングの聖地として知られ、瀬戸内海の多島美を海の上から楽しめる。ドライブやサイクリングに人気の絶景スポット。 http://www.jb-honshi.co.jp/

松山自動車道 石鎚山サービスエリア 上り線インフォメーション

■「四国八十八箇所巡り(お遍路)」:四国各所にある空海(弘法大師)ゆかりの 88 ヵ所の札所(寺院)を巡礼するこ

とにより煩悩が消え、願いが叶うといわれている。札所へ行く道のりや、札所は自然に囲まれたところにあるので「三密」対応は問題ないと思われる。日本の寺社を巡ること、人気のコースで出会いが多くあることや、日本の良さを体験していただけると思う。 https://88shikokuhenro.jp/

宇和島市観光情報センター

■「遊子水荷浦段畑」:「耕して天に至る」と形容される段々畑。幅、高さとも 1 メートルほどの石垣がはるか山頂まで続く。急な山の斜面を人々が苦労して切り拓いてきた歴史の重み、壮観な造形の美に圧倒される。水荷浦の段畑は、眼前に広がる宇和海の美しさもあいまってまさに絶景。「日本農村百景」などに選ばれており、平成 19 年 7 月には、全国で 3 例目の「国の重要文化的景観」に選定された。
https://www.uwajima.org/spot/index8.html

高知県「ｉ」案内所

■「室戸ユネスコ世界ジオパーク」(室戸市):2011 年 9 月、世界ジオパークに認定。室戸市全域がジオパークであり、地質遺産とともに文化遺産や生態系の多様性などを楽しみながら学べる。http://www.muroto-geo.jp/

■「モネの庭」(北川村):印象派の巨匠クロード・モネがフランスのジヴェルニーにある「モネの庭」を高知の自然の中に再現。約 3 万平方メートルの敷地に約 7 万本の草花が植栽され、四季折々の美しい景観が楽しめる。
http://www.kjmonet.jp/

■「伊尾木洞」(安芸市):国の天然記念物に指定されているシダ群落と、約 300 万年前に堆積した地層からなる洞窟。 http://www.akikanko.or.jp/kanko/iokidou.html

■「桂浜」(高知市):桂浜は土佐民謡「よさこい節」にも詠われ、太平洋を望んで立つ坂本龍馬の銅像がある浜辺は、高知を代表する景勝地の一つ。 http://www.city.kochi.kochi.jp/site/kanko/katsurahama.html

■「四万十川沈下橋」(四万十市):四万十川の沈下橋は、増水時に川に沈んでしまうように設計された欄干のない橋。雄大な緑の山々に青い空、青い四万十川、そして沈下橋という風景は観光のポイントになっている。
http://www.shimanto-kankou.com/kanko/shimanto-river/shimantoriver.html

■「柏島」(大月町):日本の海の 3 分の 1 の魚種が生息しているとも言われており、世界でも有数のダイビングスポットとして知られている。 https://www.town.otsuki.kochi.jp/kanko/info/kashiwajima.php

四万十市観光案内所

■「四万十ひろば カヌー館 オートキャンプ場」(高知県四万十市西土佐用井 1111-11):2020 年 4 月にオープンしたばかりの 20 区画のオートキャンプ場。AC 電源、トイレ、シャワー、炊事場有り。薪、炭は「カヌー館」(カヌー・ラフティング・ログハウスなどがある)で販売、近隣にスーパーもあり気軽にキャンプができる。
https://www.canoekan.com/camp.html

こうち観光ナビ・ツーリストセンター

■「四万十川アドベンチャーパーク」(四万十町):日本最後の清流と呼ばれる「四万十川」中流域にある道の駅「四万十とおわ」にジップラインが高知県内で初登場。対岸のスタート地点までは、川船渡しやレンタサイクル、車での送迎を予定しているので、四万十川の景観を一体的に楽しめるのも大きな魅力。
http://shimanto-town.net/blog/?p=9460

■「ヤ・シィパーク」(香南市):土佐くろしお鉄道「夜須駅」前にある、道の駅と融合した太平洋を望む県立海浜公園。海水浴、マリンアクティビティも楽しめ、夏場以外でも特産品の買い物や地元グルメが味わえる。海を見ながら BBQ ができ、自転車を借りてサイクリングもできる。 http://yasea.jp/yasea-top/

■「MUROTO base 55」(室戸市):旧室戸ライダーズインが「MUROTO base 55」としてリニューアル。新たに導入したコンテナハウスの内装は、スウェーデン発祥の IKEA が部屋ごとにコーディネート。中庭では地元食材を使った BBQ がオールシーズン楽しめるほか、夜は満天の星空を見上げることができるよう、ハンモック、リクライニングチェアなどを配置。観光情報満載のデジタルサイネージや観光アプリも整備されている。
https://www.muroto55.com/

＜九州・沖縄＞

北九州空港総合観光案内所

■「門司港レトロ地区」: 関門海峡を望む九州最北端。門司港駅をはじめ旧門司三井倶楽部、旧大阪商船、旧門司税関など歴史的建造物が点在し、海峡と港の美しい景観と相まって魅力ある観光スポットとなっている。門司港焼カレーなどのご当地グルメも人気。

門司港観光案内所

■「白野江植物公園」:日本の美しい景色や花を楽しみに来日する訪日客に、桜や紅葉の名所、白野江植物公園をおすすめしたい。門司港駅からバスで 20 分程度でアクセスでき、四季を通じて自然を楽しむことができる。
http://www.shiranoe.com/

久留米市観光案内所（JR 久留米駅）

■「石橋文化センター」:センターには季節の花々をはじめ、「久留米市美術館」や「石橋正二郎記念館」があり、屋内外で楽しめる。 https://www.ishibashi-bunka.jp/

■「久留米城跡」:反った堀は必見で、城跡には石碑や「篠山神社」、「有馬記念館」もある。
http://www.arimakinenkan.or.jp/

■「高良大社」:山の中腹にある筑後国一の宮。平成の大修理が終わり、新たな本殿に参拝できる。オルレコースにも含まれており、山の散策もできる。 http://www.kourataisya.or.jp/keidai

久留米市観光案内所（西鉄久留米駅）

■「観光ぶどう園」:多くの観光ぶどう園がある田主丸で、7 月上旬～9 月上旬まで、ぶどう狩りを楽しむことができる。藤山町のフルトリエにはシャインマスカットやピオーネの直売所やその果物を使ったカフェがある。

■「ブルーベリーの村」: 北野町のブルーベリーの村では 7 月上旬～8 月末日まで、ブルーベリー狩りができる。ブルーベリーソフトクリームやブルーベリードリンクなどを味わえるカフェも併設している。
https://welcome-kurume.com/fruits/

太宰府館

■「太宰府天満宮」:学問の神、菅原道真を祀っている。広い境内には梅、花しょうぶなどが四季折々美しく、春の曲水の宴、秋の神幸式など古い歴史をしのばせる祭がある。 https://www.dazaifutenmangu.or.jp/

福岡空港国際総合案内所（国際線ターミナルビル）

■「糸島」:海に囲まれ、自然豊かな地でありながらも、海が見えるおしゃれなカフェなどが充実しており、ご当地グルメも味わえるエリア。※5 月 16 日から二見ヶ浦など観光施設の駐車場も再開。ソーシャルディスタンス、手洗い、マスクの着用などをお願いし、少しずつ施設を再開(当時)。

■「マリノアシティ福岡」:九州最大級規模を誇るアウトレットモール。大型専門ショップも備え、九州初の人気

ショップ、ブランド店をはじめ、カフェやレストラン、飲食店も豊富。※6 月 1 日からアウトレット全棟再開。定期的な除菌清掃に加え、案内人数制限、キャッシュレス決済推奨など、コロナ対策を実施。

■「南蔵院」:ブロンズ製では世界最大の涅槃像を見ることができる。住職が宝くじで 1 億 3 千万円を当てたことでも有名なため、金運アップを願う参拝者も多い。※屋外のためソーシャルディスタンスを確保しやすい。

■「のこのしまアイランドパーク」:能古島北部に位置する約 15 万平方キロメートルの自然公園。1 年を通じて季節の花々が咲き、眼下に広がる博多湾の景色と合わせて絶景が楽しめる。※飛沫防止フィルム、除菌スプレー、ソーシャルディスタンスの確保など、対策を実施。

博多港国際ターミナル総合案内所

■「福岡タワー」:長年福岡のシンボルとして愛されている福岡タワーは、5 月 20 日から営業を再開。館内の定期的な換気やチケットカウンターにビニールカーテンを設置するなど、感染予防への取り組みも徹底している。訪日客が戻ってきた時におすすめしたい。 https://www.fukuokatower.co.jp/

九州自動車道 基山パーキングエリア 下り線インフォメーション

■「やまなみハイウェイ(県道 11 号線)」:熊本県に位置するドライブコースで、四季を通して景色を楽しめる。近くには 360 度のパノラマを楽しめる「大観峰」や、日本の名水、極上癒しのスポット「白川水源」がある。

■「九重夢大吊橋」:大分県にある日本一の人道大吊橋。

■「霧島神宮」:鹿児島県にある霧島随一のパワースポット。

■「壱岐」(長崎県):豊かな島の自然、周りの海はコバルトブルー。1 年を通して美味しい魚介類が食べられる。

九州自動車道 古賀サービスエリア 上り線インフォメーション

■「宗像大社」:天照大神御神の御子神の三女神が祀られ、沖津宮・中津宮・辺津宮の三宮を総称して「宗像大社」と言う。2017 年に、「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」として世界遺産に登録された。航海の安全と外国との交流の成功のために祈りがささげられた「沖ノ島」(一般の方は上陸不可)、その祈りを受け継いできた「宗像大社」、沖ノ島で祈りをささげた宗像氏のお墓である「新原・奴山古墳群」は「神様がいる島」への祈りの伝統が現在まで受け継がれている。アクセスは九州自動車道若宮 IC より約 20 分、古賀 IC より約 25 分。https://www.munakata-taisha.or.jp/

八女市茶のくに観光案内所

■「NIPPONIA HOTEL 八女福島 商家町」(福岡県八女市):白壁の町並みに誕生した古民家ホテル。歴史ある建物をリノベーションした客室、八女が誇る玉露を使ったフランス料理など、伝統とモダン、和と洋が融合した極上の空間。 https://www.yame-fukushimastay.com/

新鳥栖駅観光案内所

■「中冨記念くすり博物館」:田代売薬に関する歴史資料の展示や、19 世紀末にロンドンにあったアルバン・アトキン薬局の移設展示など。園内に薬木薬草園が併設され、1 年を通し四季折々の薬用植物を楽しむことができる(「三密」対応あり)。 https://nakatomi-museum.or.jp/

■「鳥栖プレミアムアウトレット」:国内外の著名ブランド約 150 店舗が揃う九州最大のアウトレットセンター。ブランド品から生活雑貨まで豊富な取り揃え。 https://www.premiumoutlets.co.jp/tosu/

唐津駅総合観光案内所

■「波戸岬」:九州最西北端、日本渚百選、玄海国定公園内。目の前に玄界灘が広がり、夕日の沈む時の景色がおすすめ。 https://www.karatsu-kankou.jp/spots/detail/49(日本語) https://www.karatsu-kankou.jp/en/spots/detail/49(英語)

■「七ツ釜」:国の天然記念物。玄武岩が玄界灘の波に侵食されて形成された名勝。最大の海食洞は間口 3m、奥行きは 110m。遊覧船あり。 https://www.karatsu-kankou.jp/libraries/detail/123

■「遊覧船」:呼子港「マリンパル呼子」発着。「ジーラ」は海面下の席で魚の生態を見られる。「イカ丸」は七ツ釜の絶壁や洞窟の周辺を遊覧。 https://www.karatsu-kankou.jp/spots/detail/53

■「虹の松原」:唐津湾沿いに全長約 4.5km、幅約 500m にわたり虹の弧のように続く松原。日本三大松原の一つと呼ばれ、国の特別名勝。 https://www.karatsu-kankou.jp/spots/detail/1

■「環境芸術の森」:唐津市域の東南部、厳木(きゅうらぎ)地区の山間地に位置する人工林の庭園。約 30 ヘクタールの園内に広葉樹が多数あり、森林浴に最適。 https://www.karatsu-kankou.jp/spots/detail/382

■「屋形船」:唐津城下、松浦川の河口の舞鶴橋付近に位置する桟橋から発着。貸切制・要予約。 https://www.facebook.com/karatsuyakata

■「鏡山」:唐津市東部に位置する標高 284m の山。山頂から虹の松原、唐津市街地、唐津湾を一望できる。桜やツツジの名所。 https://www.karatsu-kankou.jp/libraries/detail/14

キルンアリタ観光案内所

「三密」を避け、安全対策を考慮した形での案内が不可欠。外気に触れる場所として以下が挙げられる。

■国史跡「泉山磁石場」:焼き物の町有田の観光スポットで、日本で最初の本格的な磁石発掘場所。

■「有田皿山地区」:国の伝統的建造物が並ぶエリア。

■「九州陶磁文化館」:西日本最大の公的陶磁器の美術館。

長崎市総合観光案内所

■「i+Land nagasaki(伊王島)」:日本初上陸の体験型マルチメディア・ナイトウォーク「ISLAND LUMINA(アイランドルミナ)」と合わせて、エンターテインメント満載の施設。 www.islandnagasaki.jp/

■「中島川・寺町界隈」:和と唐の文化が混在した風情ある寺町通りは、貴重な仏像や幽霊の掛け軸がある寺院などが立ち並び、気軽に座禅や法座を体験できる。国重要文化財の興福寺では和菓子と抹茶を嗜むこともできる。 https://www.city.nagasaki.lg.jp/sumai/660000/667000/p004119.html

長崎空港案内所

■世界文化遺産「軍艦島」:上陸周遊ツアーがある。建物の老朽化が進んでいるため、今のうちに 1 度は訪れておくべき。 https://www.nagasaki-tabinet.com/guide/51797/

■「波佐見町 西の原エリア」:波佐見焼の器を購入できるほか、おにぎり・味噌汁を波佐見焼の器で食べる事が出来る。昔、製陶所として使われていた建物で、国の有形文化財に登録されている。http://24nohara.jp/shop/

■「長崎原爆資料館」:日本の歴史に興味がなくても、戦争や世界平和、核兵器といったテーマは分かりやすく、リーフレットは 7 言語対応(HP からダウンロード可)で、HP は 16 言語に対応。有料で 5 ヵ国語対応の音声ガイドの貸出あり。新型コロナウイルスの影響で、2020 年 6 月 1 日～9 月 30 日は長崎市内に住所を有する方、長崎市内へ通学する児童、生徒、学生に利用が限られる。 https://nabmuseum.jp/genbaku/

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産インフォメーションセンター

■「中通り商店街」(長崎市中心、眼鏡橋そば):長崎のたぬき絵作家デザインのマンホールがある昔懐かしい商店街。老舗の和菓子、洋菓子、アイスクリーム屋があり、食べ歩きや、眼鏡橋そばの公園で美しい風景を見ながら楽しめる。長崎の工芸品、長崎関連の本や和小物も揃い、お土産さがしに最適。地元住民が日常の買い物をする場でもあり、海産物、果物屋など、日本文化も垣間見られる。以前台湾の訪日客にお勧めしたところ、たぬきのマンホールや和菓子屋などのお店の雰囲気を大変気に入り、「また行きたい」とのメールがあった。
http://nagasaki.allcore.jp/

島原市観光案内所

海外から日本への旅行が再開した際には、島原市の観光シンボルである「島原城」に来て欲しい。築城主は築城名人であり、島原城の初代城主でもある松倉重政公。天守閣は復元だが、石垣と堀は 400 年前築城の際の佇まい。島原城から 700m 程離れた場所に風情溢れる武家屋敷もある。日本の文化や歴史を感じられる城下町島原へぜひお越しいただきたい。

九州自動車道北熊本サービスエリア下り線インフォメーション

■「阿蘇」:2020 年 8 月 JR 豊肥線が全線開通運行の見通し。国道 57 号線北側復旧ルートが 10 月開通予定。2021 年 3 月には国道 325 号線阿蘇大橋が開通予定。ぜひ阿蘇の大自然を満喫して頂きたい。

九州自動車道 宮原サービスエリア 下り線インフォメーション

■「熊本県人吉球磨地域」、「球磨焼酎蔵元見学」:日本で最も豊かな隠れ里といわれる人吉球磨地域で造られる球磨焼酎は、地域名を冠することを世界的に認められている数少ないブランド。
https://www.city.hitoyoshi.lg.jp/ (人吉市 HP)　http://jp.kumashochu.or.jp/ (球磨焼酎酒造組合 HP)

九州自動車道 宮原サービスエリア 上り線インフォメーション

■「熊本城特別公開」:日本三名城に数えられる熊本城は、熊本のシンボルで、熊本地震復興のシンボルでもある。今しか見られない熊本城の姿を多くの方に見ていただきたい。　https://castle.kumamoto-guide.jp/

大分市観光案内所

■「南蛮 BVNGO 交流館」:大分の有名な武将、大友宗麟館跡敷地内にある、宗麟の歴史を体験し、学べる施設。今年 6 月 5 日には大友氏館跡庭園が完成。宗麟公が生前実際に住んでいた館の庭を再現したもので、日本庭園の良さを間近に感じることができる。

■「線路敷ボードウォーク広場」: 大分駅付近まで続く、バスケットボールもプレイできるウォーキングロードで、新しくできた庭園を展望できる所もある。街歩きやウォーキングをしながら、大分の文化や歴史に触れられる貴重な場所。　http://www.facebook.com/oita.otomo

■「高崎山自然動物園」: お一人でも家族連れでも楽しめる観光地で、海と山に囲まれているという最高のロケーション。ウォーキングロードも間近にあり、野生の猿がグループごとに山から降りて来て、訪れた人の近くで寝転んだり、リラックスした姿を見せてくれる。エサの時間に大量のサツマイモをばらまくが、勢いよく取り合う姿も目玉の一つで、訪日客の評判も良い。　https://www.takasakiyama.jp/

東九州自動車道 別府湾サービスエリア 上り線インフォメーション

■「大神ファーム」(日出町):別府湾を一望する海岸線とハーブやバラなど様々な植物、自然素材を使った建物が

調和した、スローライフを体験できる施設。　http://www.ogafarm.com/

中津耶馬渓観光案内所

■「メイプル耶馬サイクリングロード」:旧耶馬溪鉄道廃線跡を利用した全長約 36ｋｍのサイクリングロード。緩やかな道で、サイクリング初心者の方も非常に漕ぎやすい。道中に様々な景勝があり、耶馬渓の四季の変化を楽しむことができる。　https://nakatsuyaba.com/?introduce=cyclingroad (中津耶馬渓観光協会 HP)

宮崎市観光案内所

■「宮崎県総合博物館」:宮崎の動植物や自然、旧石器時代から現代の歴史、伝統を体験や映像を通じて学ぶことができる。訪日客向け多言語音声ガイドシステム(音えんぴつ:無料)を 2019 年 9 月より導入。英語、中国語、韓国語、日本語の 4 ヵ国語でガイダンスを聞くことができる。宮崎県各地より、地方独特の建築様式の民家 4 棟を移築復元しており見ごたえがある。　http://www.miyazaki-archive.jp/museum/

椎葉村観光案内所

■「大久保のヒノキ」:樹齢 800 年を超えるヒノキ。村の守り神として大切にされている樹。国指定天然記念物として登録されており、パワースポットとしても大人気。ぜひ 1 度は見に行っていただきたい。

九州自動車道桜島サービスエリア上り線インフォメーション

■「霧島神宮」:南九州屈指のパワースポット。とても風情のある神社で、四季折々楽しめる。
http://kirishimajingu.or.jp

肝付町観光案内所

■「四十九所神社」(鹿児島県肝属郡肝付町):984 年創建とされる神社。毎年 10 月に伝統行事のやぶさめが行われ、境内には歴代の射手たちの写真が飾られている。　https://kankou-kimotsuki.net/archives/893

那覇市観光案内所

■「DMM かりゆし水族館」:5 月 25 日に新しくオープンした水族館。那覇空港からも近く、フライト時間まで少し時間があるという方にも勧めやすい。　https://kariyushi-aquarium.com/

以上